

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。  
(この説明書は、必ず保管しておいてください。)

## 安全上のご注意

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの取扱説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この取扱説明書では、安全注意事項のランクを「注意」として表記してあります。

### ⚠ 注意

回避しないと、軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況および物的損害のみの発生するおそれがある場合を示します。

なお、**⚠ 注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

● お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。

⊘ してはいけない内容です。

❗ 実行しなければならない内容です。

## ■ 使用上のご注意

### ⚠ 注意

⊘	<p>搭載可能質量を超過しないでください。搭載可能質量は 150kg です。搭載可能質量を超過すると落下・破損・変形の原因になります。</p> <p>ラックに取付けた状態で上に乗ったり、手をついたり、足をかけたりしないでください。落下によりけがの原因になります。</p>	❗	<p>取付けの際は、ねじをしっかりと締付けてください。ねじの締付けが不十分な場合、落下・破損の原因になります。また、締付け過ぎの場合は、ねじ山を破損するおそれがあります。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>ねじ呼び</th> <th>適正締付トルク値</th> </tr> <tr> <td>M5</td> <td>2.9 ~ 3.9N・m</td> </tr> </table>	ねじ呼び	適正締付トルク値	M5	2.9 ~ 3.9N・m
ねじ呼び	適正締付トルク値						
M5	2.9 ~ 3.9N・m						
❗	<p>機器を搭載する前に、必ず左右の重量用 L 型レールの取付位置が同じであることを確認してください。左右の取付位置が異なると搭載機器の落下の原因になります。</p>	<p>搭載機器をマウントアングルに固定しない場合、耐震対策として固定ベルト【RD821】などで固定ベルト通し穴を使い固定してください。固定しないと搭載機器の落下の原因になります。</p>					

## ■ 仕様

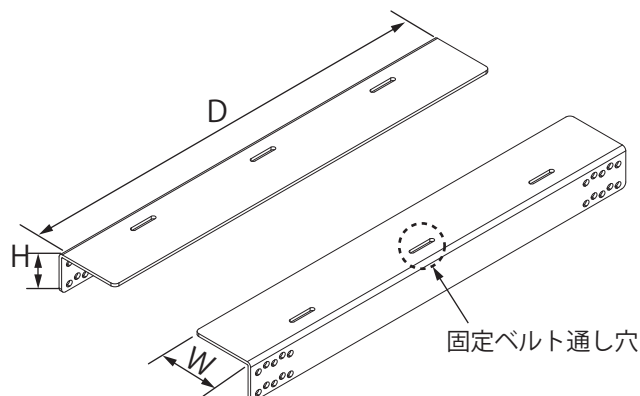
品名記号		外形寸法 (mm)			材質	板厚 (mm)	1 セット内容	適用機種
パールホワイト塗装	ブラック塗装	W	H	D				
RD651-27PW	RD651-27K	70	43	270	鉄	3.2	2 本	FS-E FL-E FK-E (D) ARC-E
RD651-37PW	RD651-37K	//	//	370				
RD651-47PW	RD651-47K	//	//	470				
RD651-57PW	RD651-57K	//	//	570				
RD651-67PW	RD651-67K	//	//	670				

(ご注意)

FK-E に取付けの際は、マウントレール【RD66-EF】が別途必要となります。

### ● 付属品

部品名	数量
なべ小ねじ M5	8 コ



RD651-47PW

## ■取付方法

### ●取付位置が最下部の場合

マウントアングルとマウントレールに、重量用 L 型レールを付属ねじ(なべ小ねじ M5) で前後 2 点ずつ固定してください。

(ご注意)

重量用 L 型レールは図 1 の向きで使用してください。

取付けの際は、図 2 の矢印部分の取付穴を使用してください。

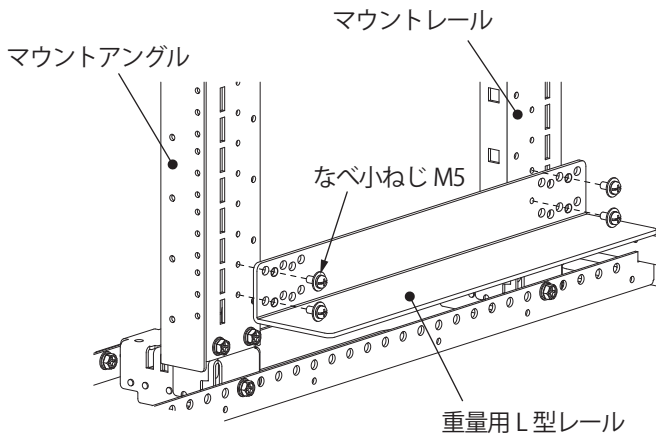
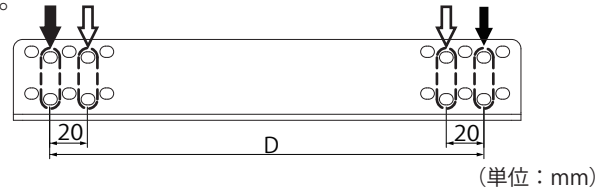


図 1



➡ マウントアングル・マウントレールの位置が標準位置の場合に使用

⇨ FS シリーズに取付ける際、マウントアングル・マウントレールの位置を移動した場合に使用

※D は<表 1>を参照してください。

図 2 取付使用穴

<表 1>

品名記号	D(mm)
RD651-27PW(K)	230.6
RD651-37PW(K)	330.6
RD651-47PW(K)	430.6
RD651-57PW(K)	530.6
RD651-67PW(K)	630.6

### ●取付位置が最下部以外の場合

マウントアングルとマウントレールに、重量用 L 型レールを付属ねじ(なべ小ねじ M5) で前後 2 点ずつ固定してください。

(ご注意)

重量用 L 型レールは図 3 の向きで使用してください。

取付けの際は、図 4 の矢印部分の取付穴を使用してください。

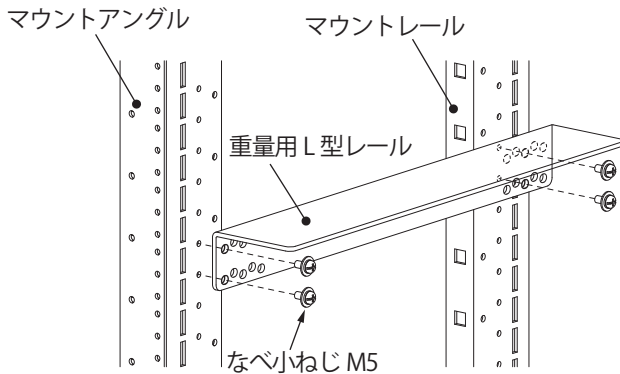
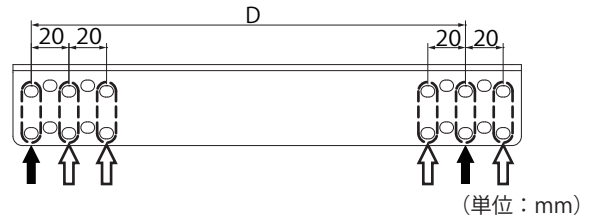


図 3



➡ マウントアングル・マウントレールの位置が標準位置の場合に使用

⇨ FS シリーズに取付ける際、マウントアングル・マウントレールの位置を移動した場合に使用

※D は<表 1>を参照してください。

図 4 取付使用穴

## ⚠ 注意

機器を搭載する前に、必ず左右の重量用 L 型レールの取付位置が同じであることを確認してください。左右の取付位置が異なると搭載機器の落下の原因になります。

搭載機器をマウントアングルに固定しない場合、耐震対策として固定ベルト【RD821】などで固定ベルト通し穴を使い固定してください。固定しないと搭載機器の落下の原因になります。

取付けの際は、ねじをしっかりと締付けてください。ねじの締付けが不十分な場合、落下・破損の原因になります。また、締付け過ぎの場合は、ねじ山を破損するおそれがあります。

ねじ呼び	適正締付トルク値
M5	2.9 ~ 3.9N・m

仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。  
また、ご不明な点がございましたら弊社お客様相談室にお問合わせください。  
この取扱説明書の内容は2013年2月現在のものです。

C453181920